

人間学研究所事業報告

(2016年度)

I. 公開講演会、シンポジウム等

◆京都文教大学人間学研究所開設20周年記念公開イベント「学際的研究の魅力と課題」

日時：2016年10月1日(土) 15:00—17:00

会場：キャンパスプラザ京都 2階ホール

〈プログラム〉

*挨拶 平岡 聡 (本学学長)

*基調講演「人間学研究所20年回顧」

小林 康正 (本学人間学研究所所長)

*「共同研究のあり方に関する教職員アンケート」の報告と分析

山崎 晶 (本学総合社会学部准教授・人間学研究所所員)

*フリートーク・セッション「学際的研究の魅力と課題」

〈登壇者〉

トム・ギル (明治学院大学国際学部教授)

中山 紀子 (中部大学国際関係学部教授)

名取 琢自 (本学臨床心理学部教授・人間学研究所所員)

*プチ・セミナー「学術イベントをめぐる広報×デザイン×アイデア創出を探究する：

人間学研究所のイベント事例をふりかえりつつ」

立石 尚史 (本学事務局研究支援課職員)

司会：小林 康正 (本学人間学研究所所長)

◆京都文教大学人間学研究所・京都文教大学地域協働研究教育センター 共催

公開シンポジウム「『アニメ聖地巡礼』の意味を考えるー『響け！ユーフォニアム』への人間学のアプローチ」

日時：2017年2月12日(日) 11:00—12:30

会場：京都文教大学 14号館14101教室

〈プログラム〉

基調講演

片山 明久 (本学総合社会学部准教授)

「『聖地巡礼』の意味を考えるー観光社会学から見た『響け！ユーフォニアム』巡礼」

報告 1

名取 琢自（本学臨床心理学部教授・人間学研究所所員）

「心理学から見た『響け！ユーフォニアム』の魅力」

報告 2

山崎 晶（本学総合社会学部准教授・人間学研究所所員）

「『聖地巡礼』のメディア論的意味－ライブ文化としての『聖地巡礼』」

司会：小林 康正（本学人間学研究所所長）

II. 共同研究プロジェクト

＊「多様化する学生と大学英語教育」

（共同研究者）

臨床心理学科：中窪 靖（研究代表者）、Gerald C. Couzens

教育福祉心理学科：陸 君（研究代表者）

III. 紀要

『人間学研究』第17号

IV. その他

記念冊子『人間学研究所 20年の歩み』